

12月13日（月）教育長を訪問

報道提供資料
令和3年12月8日
学校名 広島県立大崎海星高等学校
担当者 教頭 森川 宏司
電話 0846-64-3535
課名 高校教育指導課
担当者 主任指導主事 小西 大輔
内線 4994
直通電話 082-513-4994

大崎海星高等学校生徒が、 「第10回ご当地！絶品うまいもん甲子園」全国大会で準優勝！

大崎海星高等学校の生徒が、令和3年11月27日（土）に東京都で開催された「第10回ご当地！絶品うまいもん甲子園」の全国大会に出場し、先輩から受け継いだ「海星バーガー」のレシピに改良を加えた、「うまみ★海星バーガー」を調理・発表し、準優勝（水産庁長官賞）及び特別賞を受賞しました。

全国330チームでの準優勝となり、学校の魅力化、離島の活性化につながる結果となりました。

代表生徒3名が、これまでの取組について教育長に報告します。

1 教育長訪問について

(1) 日 時 令和3年12月13日（月）14：00～14：30

(2) 場 所 県庁東館4階 教育長室

(3) 訪問者 3年 望月 真琴^{もちつき まこと}、高下 翼^{たかした つばき}、西谷 真佳^{にしたに まなか}
校長 大久保 信行^{おおくぼ のぶき}、教諭 井上 健二^{いのうえ けんじ}

2 「高校魅力化」に向けたご当地「海星バーガー」の開発について

1学年1クラスの本校は、平成27年4月から大崎上島町と連携した「高校魅力化プロジェクト」をスタートしました。当時の総合的な学習の時間「大崎上島学」において、地元特産のしいたけのカツを地元パン屋のバンズではさんだ「海星バーガー」を生徒が考案しました。

3 「第10回ご当地！絶品うまいもん甲子園」出場について

本校生徒が参加するイベントがコロナ禍でほぼ中止となる中、「このまま“海星バーガー”を消滅させたくない！」との強い思いから、在校生3人が立ち上がりました。先輩からのレシピをもとに学校の調理室で試作を重ね、食材を無駄なく使用し、ソースを工夫した「うまみ★海星バーガー」が出来上がりました。

「海星バーガー」を引き継ぐことで、生徒たちによる学校の魅力化、島の活性化はもとより、将来の地域を担う若い人材の育成、SDGs達成への意欲も加速しています。



全国大会で調理している様子



完成した「うまみ★海星バーガー」

